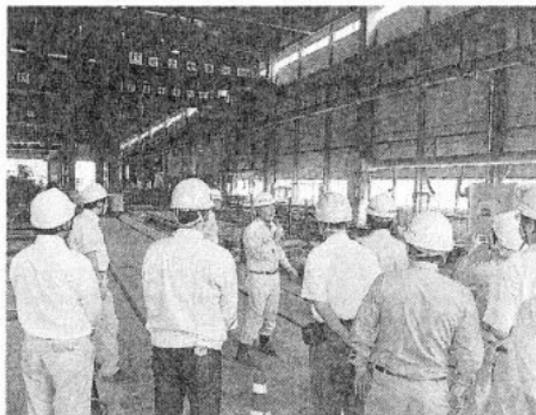


日本ピーエスで工場見学

県コンクリート診断士会

作業状況など

福井県コンクリート診断士会は4日、敦賀市若C工場見学会を実施し、



工場内で担当者から説明を受ける参加者

約50人が参加した。冒頭、あいさつに立った石川裕夏会長は「日本ピーエスが取り組んでいる新しい技術や、製造管理などを眼

で見て、吸収し、自身の仕事に活かしてもらいたい」など見学会の意義を述べた。

参加者はまず、53年に建設された我が国初のポステンション方式によるプレストレスト・コンクリート橋である十郷橋（坂井市坂井町）のDVを視聴。

その後、敦賀工場本部取締役本部長の中島亨氏が、工場の概要や製品、工程、製品検査などについて説明を行ったあと、実際に工場内を見学。担当者が当日の作業状況や、PC製品の鋼線配置や鉄筋組立、補強筋配置や打設、製品の構造や、品質管理について丁寧に説明を行った。

その他、PC部材に対するフライアッシュコンクリートの適用検討についての報告や、質疑応答なども行い、参加者は熱心に学んでいた。